

信州なかのクリエイティブミーティング



第6回

令和4年10月18日(火) 午後6時30分～
市役所会議室52・53

「みんなが楽しく、誰もが面白い、
市民の広場をつくる。③」

第7回

11月9日(水) 午後6時30分～ 市役所会議室52・53

「みんなが楽しく、誰もが面白い、市民の広場をつくる。④」

第8回

11月29日(火) 午後6時30分～ 市役所会議室

「みんなが楽しく、誰もが面白い、市民の広場をつくる。⑤」

信州なかの クリエイティブミーティング

5回目までのまとめ

中野市市民会館リノベーション（2024年春オープン予定）

面積 112.18km² 人口 41,490人 面積 112.18km²

大ホール800席 多目的ホール170席 リハーサル室 音楽スタジオ 会議室3



新市民会館のイメージ

- ・フリー、フラット、オープン、ニュートラル、リセット
- ・イロイロ、キラキラ、チャレンジ、どんどん、ニコニコ、
- ・ハラハラ、ドキドキ、ときめき



新たな始まり。今までとは違う、面白い、
楽しい、ステキなことが起こる場所。

新市民会館の場と空間

- 自分の居場所となる空間
- 集いの場（コミュニティの創生）通路を散歩コースにしたくなるような
- オープンスペースの活用（展示など）



開かれた空間・憩い潤いの場

新市民会館の対象者

- 市民すべてが参加できるサークルのようなもの、市民を巻き込む、気軽に足を運べるように
- 老若男女たくさんの人を巻き込む、仲間と一緒に芸術活動ができるゆるい活動の場
- 多世代、学生を舞台に若者を中心に、お年寄りと一緒に・・・？
- マイノリティ、芸術千羽鶴計画



誰もが楽しく集う市民の広場

新市民会館の事業展開

- ギャラリーコンサート、ロビーコンサート、バンド演奏、ダンス、吹奏楽の演奏など。
- 書道パフォーマンスのように他分野との交流も楽しい。
- 複合芸術、多文化交流、連続性、積み重ね、融合、統合



多様な文化のプラット・フォーム(拠点)

新市民会館の目指すところ

- 子どもに本物を生でたくさん見せてあげたい
- (野球のように) 小さいころから親しむことで当たり前になる
- 出会い、すそ野を広げる ・心の余裕
- 地元の特色・産業をもとに地に足のついた活動
- 演じる側と見る側の距離を縮める、観客参加、
- 閉鎖的な意識の改革、他の人を認める見方



市民が地域の文化と未来を拓く
(出会い、交流、協働、文化によるコミュニティ創造)

新市民会館の機能・体制

- アートコーディネーターが市民ニーズ、ボランティアを繋ぐ
- アートに関する科学的評価（アートの影響で人生が変わる人もいる、そういう人を分析し数値化していくことで、理解が深まり予算化に結び付く。）



コーディネーターの配置による質の高い事業

新市民会館のキーワード

新たな始まり。今までとは違う、面白い、楽しい、ステキなことが起こる場所。

開かれた空間・憩い潤いの場

誰もが楽しく集う市民の広場

多様な文化のプラット・フォーム(拠点)

市民が地域の文化と未来を拓く
(出会い、交流、協働、文化によるコミュニティ創造)

コーディネーターの配置による質の高い事業



うきうき

感動舞台・多文化体験事業

感動舞台・多文化体験事業

優れた舞台芸術を国内外から招聘（しょうへい）し、多様な文化にふれ、共感・感動を肌で体験し、感性あふれる豊かな心を育みます。また、それらを促進する教育普及事業と文化芸術による創造都市づくりに向けた事業を実施します。



わくわく

市民参加・創造発信事業

市民参加・創造発信事業

音楽、演劇、ダンスその他のさまざまな文化芸術活動に、老若男女、たくさんの市民が参加できる多様なプログラムを実施します。また、市民の創造活動から生まれた成果を広く市内外に発信します。あわせて市民の自主的な文化芸術活動の支援を行います。

いきいき

出会いふれあい・共生事業

出会いふれあい・共生事業

コミュニティ(地域社会)の拠点として、また、新しい広場として、市民の皆さんが集い、ふれあい交流できる開かれた場づくりを進めます。

また、学校、福祉施設その他のさまざまな団体・機関と連携協働し、共生社会に向けた社会包摂※型のプログラムを実施します。

※社会包摂…市民一人一人を、排除、孤立から守り、社会の一員として取り込み、支えあう考え方のこと。SDGsの「誰一人取り残さない」と同義

ソソラホール事業展開イメージ図



